

令和5年度 共生社会を実現する教育研究セミナー 実施要項

1 目 的

特別支援教育について、社会のニーズが高まっているなか、特別支援学校や小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒数について、令和4年度は平成24年度に比べそれぞれ1.2倍、2.1倍の増加となっている。また、小・中・高等学校の通常の学級においても、通級による指導を受けている児童生徒が近年増加している。

令和4年12月に公表された文部科学省の調査においては、小・中学校において推定値8.8%、高等学校においては推定値2.2%の割合で通常の学級に、学習面又は行動面で著しい困難を示すとされた児童生徒が在籍しているという結果が出ている。

そこで本セミナーでは、「令和の日本型学校教育の構築」を目指して、今後の特別支援教育の在り方を確認するとともに、全ての教師に求められる障害の特性等に関する理解と指導方法を工夫できる力を伸ばす。また、通常の学級における特別支援教育に関する基礎的な知識、合理的配慮に関する理解等を深めることで指導力の向上を図る。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

3 受講期間 令和5年12月14日（木）～令和5年12月15日（金）

4 定 員 約200名

5 実施方法 Zoom ミーティングを利用した同時双方向通信によるオンラインセミナーを行う。

6 配信元 独立行政法人教職員支援機構 事業部事業企画課
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

7 受講者

(1) 受講資格

- ①小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭等
- ②都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずるもの
- ③教職大学院の学生（教職経験のあるものに限る）

(2) 推薦手続

推薦期限は令和5年11月24日（金）とする。

各都道府県・指定都市教育委員会においては、推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

私立学校においては、都道府県知事部局に連絡し、都道府県知事部局が、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに[様式1]により推薦を行う。

国立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構及び教職大学院を置く各大学については、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を行う。

（3）受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。（定員を大幅に超過する場合は、受講者数を調整する場合がある）

8 研修内容 別紙「日程表」のとおりとする。

9 その他

（1）Web 会議サービス「Zoom ミーティング」（（株）Zoom ビデオコミュニケーションズ）を用いて同時双方向通信を行う。受講に当たっては、当該ソフトウェアのインストールや安定したインターネット通信環境の確保の他、相互に音声・映像をやりとりする協議等ができるよう、音声マイク・Web カメラ等の必要機器を備えた端末を、1人1台準備すること。

（2）Web 会議への参加方法等の詳細については、受講者決定時に通知する。

令和5年度共生社会を実現する教育研究セミナー 日程表

	8:40	9:00	9:20	10:20	10:30	12:00	13:00	15:10	15:20	16:10	16:20
1日目 (12/14)	受付	開 会 行 事	9:20～10:20(60分) 講義(1)	休 憩	10:30～12:00(90分) 講義・演習(2)	昼 休 憩	13:00～15:10(130分) ※10分程度の休憩を含む 講義・演習(3)	休 憩	15:20～16:10(50分) 演習(4)	庶 務 連 絡	
			『令和の日本型学校教育』の構築を 目指して～新時代の特別支援教育 のあり方について～		特別支援教育体制の構築		通常の学級における指導・支援の充実に向けて		リフレクション		
			文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 課長 石田 善顕		品川区立第一日野小学校 校長 第一日野幼稚園 園長 大関 浩仁		国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター 総括研究員 井上 秀和		教職員支援機構		
			【目的】 現状と課題、また答申の趣旨の理 解を深める ※「通常の学級に在籍する障害の ある児童生徒への支援の在り方 に関する検討会議報告(令和5年3 月)」を受けて		【目的】 学校全体で行うための特別支援教育体制の構築に ついて、その方法や運営を考える ※合理的配慮を含む		【目的】 ユニバーサルデザインの学級経営、特別支援学 級や通級指導教室との連携の理解を深める ※ケース会議、実態把握を含む		【目的】 研修の学びを踏まえ自身の実践 を省察し、意見交換をすること で、共生社会の実現について探 る		
2日目 (12/15)	受付	開 会 行 事	8:50～10:20(90分) 講義・演習(5)	休 憩	10:30～12:00(90分) 事例発表(6)	昼 休 憩	13:00～16:10(190分)※10分程度の休憩を含む 演習(7)	開 会 行 事	各地域における現状と課題の共有 ～これまでの研修の学びを通して～	教 職 員 支 援 機 構	
			応用行動分析に基づいた指導・支援		実践から学ぶ指導・支援の在り方		教職員支援機構				
			教育ファシリテーション研究所 主任研究員 三田地 真実		教育ファシリテーション研究所 主任研究員 三田地 真実 大阪教育大学 准教授 庭山 和貴 東京学芸大学 講師 松山 康成 宮崎大学 准教授 若林 上総		【目的】 現状と課題を記入した事前課題を持ち寄り、情報を交流するとともに、研修の学びを生かして実践に生かす				
			【目的】 児童生徒の困難さに応じた指導・支援の在 り方について、一つの手法の理解を図る		【目的】 応用行動分析を取り入れ、指導に生かしている小・ 中・高における実践から学ぶ						

令和5年度共生社会を実現する教育研究セミナー
受講に当たっての留意事項

1 セミナー用 Zoom ミーティング情報について

(1) セミナー用 Zoom ミーティング ID 等

令和5年度共生社会を実現する教育研究セミナー

Zoom ミーティング ID : * * * * * * * * * *

パスコード : * * * * * *

(2) 受付日時：令和5年12月14日（木） 8：40～9：00

※セミナー2日目は、講義開始前（8：50）までに参加してください。

(3) 事前接続テストについて

Zoom の接続や操作確認のため、以下の日時で接続テスト（任意参加）を行います。

上記のミーティング ID・パスコードより、御参加ください。

その際、受講される予定の場所から、使用予定の端末で入り、操作可能かどうか御確認願います。

◆12月12日（火） 9：00～9：30、16：30～17：00

※所要時間5～10分程度

2 受講環境等について

(1) 受講環境等について

インターネットに接続された PC 等を1人1台御用意ください。常時接続が必要なため、通信環境に御留意願います。また、セミナー中はグループ協議を行うため、Web カメラやマイクも御用意ください。

なお、PC は Windows もしくは MacOS を推奨しています。ChromeOS の PC や iPad 等のタブレットでは、Zoom のホワイトボード機能が使用できない場合がありますので御注意ください。

(2) 使用システムについて

本セミナーは、以下のシステムを使用します。各システムのマニュアルは、当機構 Web ページからダウンロードし、必ず一読のうえ、受講いただくよう願います。

◆「学びばこ」：講義資料等のダウンロード、セミナーに関するアンケートに回答するために使用します。

◆Zoom：セミナーを受講（講義の視聴、グループ協議等）するために使用します。

◆Zoom マニュアル・「学びばこ」利用マニュアル

(<https://www.nits.go.jp/training/relevantdata/elearning.html>)

当機構ホームページ TOP>研修・セミナー>NITS オンライン研修 受講用ページ>ページ下部

3 受講時準備物について

セミナーで使用するための資料等

- (1) 各講義の配付資料
- (2) 事前課題（課題様式1・2）※1
- (3) その他受講に必要なもの（必要に応じて受講者 ID【資料4】や各種マニュアル等）

※1 本様式は、当機構 Web ページ(<https://www.nits.go.jp/training/seminar/012.html>)からダウンロードしてください。

当機構ホームページ TOP>研修・セミナー>共生社会を実現する教育研究セミナー>ページ下部「ダウンロードデータ」)

4 事前課題について

- (1) (課題様式1)の枠に沿い、「共生社会が実現した子供の姿」と「現状の子供の姿」を簡潔に記入し、そのギャップを「乗り越えるべき課題」として列挙してください。
- (2) (課題様式2)の実践に関する記録に関しては、様式にある項目について整理をしてください。
- (3) 作成した事前課題を受講時に参照できるよう御準備ください。
※教育委員会等に所属されている場合は、管轄されている学校や前任校を参考に御記入願います。

5 講義資料、活用許諾等について

- (1) 講義資料の配付方法
12月7日(木)を目途に電子データを「学びばこ」に掲載します。
- (2) 講義資料の著作権と活用許諾について
資料活用の許諾の有無、範囲は、各講義資料の表紙に明示します。
- (3) 講義の録音、撮影について
原則として禁止します。
なお、セミナー中は、教職員支援機構の事務局が、記録のためにレコーディングをする場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

6 アンケートへの回答について

セミナー期間中およびセミナー終了後、「学びばこ」上で各講義のアンケートおよびセミナー全体に関わるアンケートへの回答をお願いします。セミナー期間中に適宜御案内いたします。

7 緊急時の連絡について

- (1) 教職員支援機構から連絡する場合
緊急時の連絡（自然災害等によりセミナー開始が遅れる場合等）がある場合は、「学びばこ」ログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。また、受講推薦時に登録されたメールアドレス宛てに配信します。
- (2) 受講者から連絡する場合
遅刻、早退、欠席をする場合は、事前に必ず下記問合せ先及び推薦者（教育委員会等）に連絡してください。セミナー当日にやむを得ず遅刻、欠席等の事態が生じた際は、下記問合せ先に連絡するとともに、推薦者にも連絡するようお願いいたします。

また、受講途中に受信状況が悪くなり、受講が難しくなった場合は、速やかに下記問合せ先へ連絡してください。

8 その他

(1) 氏名の確認等について

【資料4】に記載されている氏名、情報等を必ず御確認ください。誤り・訂正がある場合は、下記問合せ先までお知らせください。

また、メールアドレスが未登録の場合や誤りがある場合、「学びばこ」で登録・変更を行ってください。（「学びばこ」利用マニュアル2. 参照）

(2) メールを受信設定について

迷惑メールのフィルタリング等の設定を行っている場合は、「@ml(EMAIL).nits.go.jp」および「@nits.go.jp」のドメインからのメールを受信できるよう設定してください。

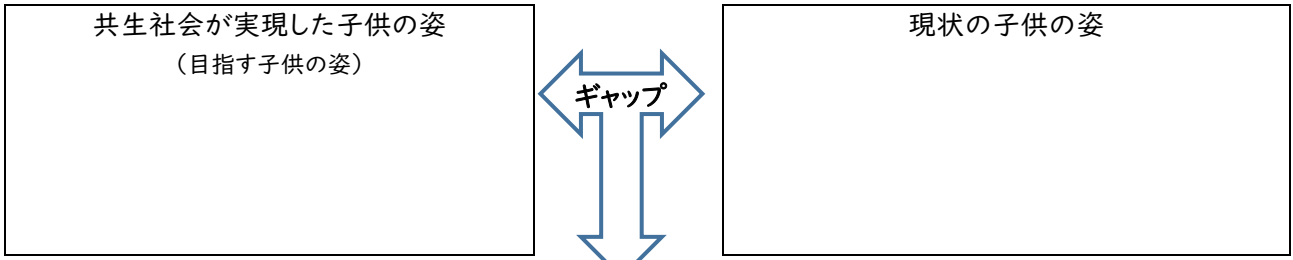
(3) 追加の連絡について

追加連絡等がある場合は、学びばこログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。
適宜御確認いただくようお願いします。

問合せ先

独立行政法人教職員支援機構（担当：岩田、大石）
TEL:029-879-6654, 6646（平日 8:30～17:15）
FAX:029-879-6645 Email:t-online@ml.nits.go.jp

受講者番号		所属		氏名	
-------	--	----	--	----	--



ここまで事前記入

○セミナーを通して学んだこと・考えたこと



課題解決への取組

受講者番号		所属		氏名	
-------	--	----	--	----	--

●通常の学級における特別支援教育に関する実践(取組)に関する記録

12/15(金)PMのコマで使用しますので、以下の項目について簡単に整理してください。

○どのような実践(取組)を行ったか ○なぜそのような実践(取組)を行ったのか

○実践(取組)を行ったプロセスはどのようなものだったのか ○実践(取組)の結果はどのようになったのか

※当日はグループに分かれて、一人10分程度話をさせていただきます。そのための資料になります。

※実践(取組)に関して、御自身がどのような思いや感情をもったのか語れるようにしておいてください。

※本課題様式2でなく、パワーポイント等、御自身が作成しやすいもので作成して下さって結構です。

メールマガジン



NITSニュース

01

教育動向 を知る

大学教授等によるコラムを掲載中

02

動画 で学ぶ

校内研修でも活用できる！

「校内研修シリーズ」「実践力向上シリーズ」等をご紹介

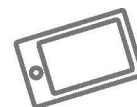
03

NITSの今 がわかる

NITS大賞や調査研究等、最新情報をお届け！



登録方法のご案内



HPにアクセス

スマホをかざして



下記のURLからでも！

登録フォームへ

新規登録方法より

▶ 「NITSニュース」
登録フォーム

ページ中部にあります！

情報の入力

- メールアドレス
- パスワード
- お名前

など

登録

独立行政法人教職員支援機構

メールマガジン「NITSニュース」

【URL】 <https://www.nits.go.jp/service/magazine/>

